

# 第1回愛知県血栓回収療法教育セミナー プログラム

日時 平成30年6月17日（日） 9:30～18:00

会場 JPタワー名古屋 ホール&カンファレンス



脳血栓に対する血栓回収療法普及のためのプロジェクト実行委員会

日本脳卒中協会愛知県支部

吉田 純

愛知医科大学脳血管内治療センター

宮地 茂

名古屋医療センター 神経内科

奥田 聡

藤田保健衛生大学脳卒中科

中原 一郎

名古屋市立大学脳神経外科

間瀬 光人

名古屋大学大学院脳神経病態制御学

泉 孝嗣

後援：脳卒中協会愛知県支部、愛知県、中日新聞社

## 講義・実習内容 (敬称略)

### A. 基礎知識の講義 (9:30~12:30) (各10分)

座長：間瀬光人 (名古屋市立大学 脳神経外科)

#### 1. 脳虚血基礎知識

- |                        |                           |
|------------------------|---------------------------|
| 1) 虚血のメカニズム            | 安井敬三 (名古屋第二赤十字病院 神経内科)    |
| 2) 虚血耐性の評価             | 山田健太郎 (名古屋市立東部医療センター神経内科) |
| 3) 細胞レベルの障害とt-PAのエビデンス | 丹羽淳一 (愛知医科大学 神経内科)        |

#### 2. 脳虚血のイメージング

- |              |                        |
|--------------|------------------------|
| 1) CT、MRI 画像 | 後藤洋二 (名古屋第一赤十字病院 神経内科) |
| 2) 核医学、灌流画像  | 伊藤泰広 (トヨタ記念病院 神経内科)    |

#### 3. 血管画像と病理

- |              |                             |
|--------------|-----------------------------|
| 1) 血管画像      | 西堀正洋 (名古屋大学 脳神経外科)          |
| 2) 血栓の病理     | 大村真弘 (名古屋市立大学 神経内科)         |
| 3) 血管病理と病態生理 | 奥田 聡 (国立病院機構名古屋医療センター 神経内科) |

休憩 (10分)

座長：中原一郎 (藤田保健衛生大学 脳卒中科)

#### 4. 基本的カテーテル手技 (各15分)

- |                |                      |
|----------------|----------------------|
| 1) カテーテリゼーション  | 西川祐介 (名古屋市立大学 脳神経外科) |
| 2) トラブルシューティング | 柴田帝式 (名古屋市立大学 脳神経外科) |

#### 5. 血栓回収療法手技

- |                   |                             |
|-------------------|-----------------------------|
| 1) 治療デバイスのセットアップ  | 松尾直樹 (愛知医科大学 脳神経外科)         |
| 2) 術中・術後管理、合併症の対応 | 鈴木健也 (藤田保健衛生大学 脳卒中科)        |
| 3) 院内体制と時短の仕方     | 浅井琢美 (国立病院機構名古屋医療センター脳神経外科) |

ランチョンセミナー (12:30-13:30)

各デバイスの紹介と回収法のコツ

座長：泉 孝嗣 (名古屋大学 脳神経外科)

- |              |                             |
|--------------|-----------------------------|
| Penumbra     | 浅井琢美 (国立病院機構名古屋医療センター脳神経外科) |
| Solitaire    | 大島共貴 (愛知医科大学 脳血管内治療センター)    |
| Trevo ProVue | 大島共貴 (愛知医科大学 脳血管内治療センター)    |
| Revive       | 大島共貴 (愛知医科大学 脳血管内治療センター)    |

## B. 各論とハンズオン (13:40~17:30)

### 1. 特殊例の対応 (各 15 分) (講義室にて)

進行 宮地 茂 (愛知医科大学 脳血管内治療センター)

ICT 支援システム Task Calc. Stroke (タスカル) 松本省二 (藤田保健衛生大学 脳卒中科)

ガイドカテーテルの誘導のコツとピットフォール 間瀬光人 (名古屋市立大学 脳神経外科)

#### 各論

内頸動脈起始部閉塞・tandem lesion 宮地 茂 (愛知医科大学 脳血管内治療センター)

解離性病変・末梢動脈閉塞病変 宮地 茂 (愛知医科大学 脳血管内治療センター)

後方循環 中原一郎 (藤田保健衛生大学 脳卒中科)

困難例・合併症例 鈴木健也 (藤田保健衛生大学 脳卒中科)

その他 (ビデオライブ) 大島共貴、浅井琢美 (*edited*)

### 2. ハンズオン (ホワイエにて)

ハンズオンの内容

進行 松尾直樹 (愛知医科大学 脳血管内治療センター)

- 1) VIST を用いた血栓回収シミュレーション
- 2) ①EVE を用いたガイドのカテーテリゼーション  
②三次元血管モデルを用いたマイクロカテーテルのカテーテリゼーション
- 3) Penumbra を用いた擬似血栓回収練習 (2セット)
- 4) Revive を用いた擬似血栓回収練習 (2セット)
- 5) Solitaire を用いた擬似血栓回収練習 (2セット)
- 6) Trevo を用いた擬似血栓回収練習 (2セット)

午後各論の講義時には2グループ\*に分け、片方が講義、他方がハンズオン (ローテート) を行い2時間で交代

## C. 質疑応答とコンサルテーション症例の検討 (時間がある場合) (17:30~18:00)

\*ハンズオン要領 (別紙参照)

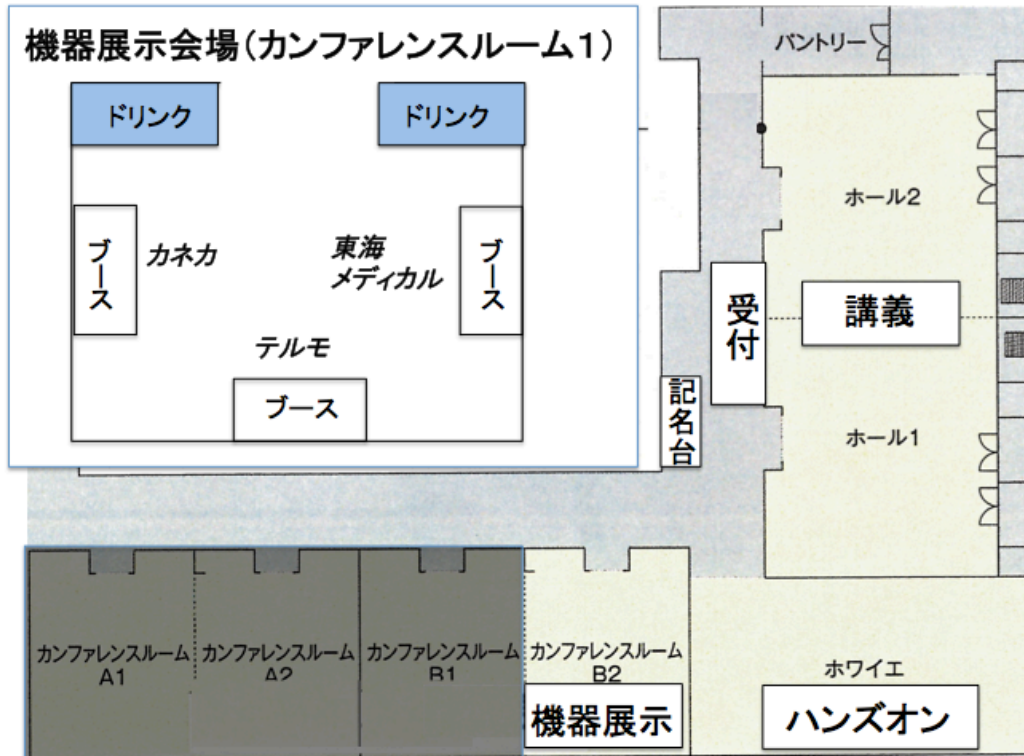
各グループ 20 名ずつを 2 名ずつのサブグループに分け、10 のセクションを 10 分ずつで各自交代しながら、ローテートする。

## 会場

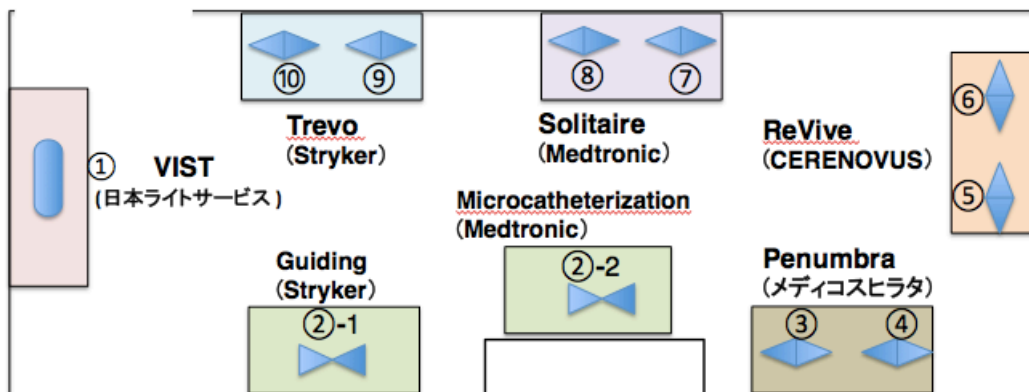
JP タワー名古屋 ホール&カンファレンス

〒450-6303 名古屋市中村区名駅一丁目1番1号 KITTE 名古屋 3階

TEL 052-586-1800 FAX 052-586-1801



## ハンズオン会場 (ホワイエ)



脳塞栓に対する血栓回収療法普及のためのプロジェクト実行委員会事務局

愛知医科大学 脳血管内治療センター (〒480-1195 長久手市岩作雁又1番地1)

TEL 0561-62-3311 FAX 0561-63-2879 e-mail: [thrombectomy@aichi-med-u.ac.jp](mailto:thrombectomy@aichi-med-u.ac.jp)

website: <http://aichi-thrombectomy.com/>